

暇都下第2642号
令和6年2月28日

国土交通大臣 様

四條暇市長 東 修 平

社会資本総合整備計画の事後評価の報告について

社会資本整備総合交付金交付要綱第10第1項に基づき、社会資本総合整備計画の事後評価を行ったので、別添のとおり報告する。

記

社会資本総合整備計画名称：四條暇市公共下水道整備計画（重点計画）

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和6年 2月22日

計画の名称	四條畷市公共下水道整備計画（重点計画）							重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成29年度 ～ 令和3年度（5年間）			交付対象	四條畷市							
計画の目標	汚水処理の広域化の為に、田原処理区の流域編入に伴う接続管渠及びポンプ場の整備を行うことにより、効率的な下水道事業を実現する。											
計画の成果目標（定量的指標）	流域での下水道処理人口普及率を83.5%（H29当初）から99.8%（R3）に増加させる								上段：計画 下段：実績			
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考		
								当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R3末)		
①流域での下水道処理人口普及率（%） = 流域での下水道処理人口（人） / 総人口（人） = 46,721人（H29当初） / 55,937人								83.50% 83.50%	83.50% 83.50%	99.80% 99.70%		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	974.0百万円 544.6百万円	A	974.0百万円 544.6百万円	B	0百万円 0百万円	C	0百万円 0百万円	D	0百万円 0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0% 0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
四條畷市社会資本総合整備計画の事業に係る事後評価実施要綱に基づき評価を実施。	令和6年2月
	公表の方法
	四條畷市ホームページにて公表する。

交付対象事業

A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	R02	R03				
A007-1	下水道	一般	四條畷市	直接	四條畷市	田原処理区 接続管渠、 ポンプ場設置及び実施設計	φ250 L=2090m ポンプ場1箇所 φ250 L=1955m ポンプ場1箇所	四條畷市						974.0 544.6	—	未策定	
合計													974.0 544.6				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H29	H30	H31	R02	R03				
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
									H29	H30	H31	R02	R03				
合計													0.0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考
									H29	H30	H31	R02	R03			
									合計		0.0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・汚水処理の広域化の為に、田原処理区の流域編入に伴う接続管渠及びポンプ場の整備を行うことにより、効率的な下水道事業を実現した。									
II 定量的指標の達成状況	指標①（流域での下水道処理人口普及率）	最終目標値	99.8%	目標値と実績値に差が出た要因	田原処理区の流域編入は完了したが、総人口減少に伴い、下水道処理人口普及率も減少したため。						
		最終実績値	99.7%								
		最終目標値									
		最終実績値									
		最終目標値									
		最終実績値									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											

3. 特記事項（今後の方針等）

汚水処理広域化事業は完了した為、次期計画は無し。

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	四條畷市公共下水道整備計画 (重点計画)		
計画の期間	平成29年度～令和3年度 (5年間)	交付対象	四條畷市

